



徳川 菩提寺

『葵のご紋の下で楽しむお茶会』

～～ 本堂にて 建中寺ご住職による尾張徳川家と建中寺のお話 ～～

～～ 本堂と徳興殿の建物解説 ～～



日時 5月11日(金) 5月12日(土) 13:30-16:00
(どちらかご希望の日にご参加ください。)

会場 建中寺 名古屋市東区筒井1-7-57

参加費 ￥2,500- ※ご住職の講話代金含みます。

※参加人数50名様程度一先着順とさせていただきます。



毎年5月にお客様と素敵な春のひと時を過ごすお茶会を開催しております。今回は、尾張徳川家の菩提寺「建中寺」で開催いたします。

「徳興殿」の美しい木造建築の中で 11日は「ピアノとバイオリン」そして12日は「ピアノとフルート」の生演奏を楽しんで頂きます。

東区の老舗のお茶屋さんが作る「お抹茶の和菓子」と「ほうじ茶」を召し上がって頂きます。

参加した皆様に心地よい時間を過ごしていただきたいと企画 致しました。



又、なごや歴まちサポーター、なつな会 実行委員長 小笠原から「掃除で大切な我が家を守る秘訣」を

フリートーク形式で楽しんで頂きます。

ご参加を心よりお待ちしております。

なつな会 会長 小笠原 文恵

建中寺 名古屋市指定文化財 愛知県指定文化財

慶安2年(1651)第2代尾張藩主 徳川光友が父徳川義直の菩提を弔うため建立した。

以後、尾張藩主の菩提寺となる。徳川家霊廟は愛知県指定文化財。

総門・三門・鐘楼・後成門・本堂・開山堂は、名古屋市指定文化財

徳興殿 国・登録文化財(平成12年登録)

明治29年(1896)名古屋商業会議所(現商工会議所)本館として建てられ、当初は洋風の議事堂が附属していた。

入母屋造瓦葺で、2階部分は 大空間の「集会所」でした。当初、栄町7丁目に建てられましたが、大正10年(1921)9月に大池町に移転し、さらに 昭和9年(1934)に建中寺に移築されてからは畳敷の大広間となっています。

名古屋市街地に建つ木造建築としては最大級のもの。



参加者 申込書

下記、内容を書いてください。

メールでの申し込み	tamami83gama@silk.plala.or.jp	
FAXでの申し込み	052(705)3453	
参加日	5月11日(金)	5月12日(土) どちらか希望日を○印してください。
お名前 <small>ナマエ</small>	参加人数	当日、連絡可能な電話番号
ご住所	メールアドレス	

※会場の準備とお菓子の手配等がありますので、締め切りを4月30日にさせていただきます。

